



西野金陵株式会社

Corporate Profile

Value creation for Sustainable future.

紡ぐ未来とつなぐ価値

幅広い分野へ最適な製品を提供し
信頼と実績を次世代へつなぐ

当社は万治元年(1658年)阿波国(徳島県)で天然染料の藍の売買により創業。

安永8年(1779年)には酒造業を始め、更に昭和に入ってから、

精密化学品や合成樹脂、建材を扱う商社として事業を拡大。

現在は化学製品全般を扱う専門商社であるとともに酒造業も手がける

ユニークな企業として事業を展開しています。

化学品は時代とともに進化し、そのトレンドは刻一刻と変化します。

そうした流れを的確に把握し、お客様に最適な製品を提供できるよう

柔軟な体制を構築していることが当社の強みです。

多種多様なお客様のニーズに応える中、近年は環境問題への対応が

大きなテーマとなっており、バイオマス材料など地球環境保全に

配慮した製品も取り扱っています。

創業より360有余年。今後も持続的成長を遂げていくためには、

先人が培ってきた信頼という企業価値を次代へつないでいくことが重要です。

また、商社である当社にとって、「人」が一番の財産。

今後も進化し続けるため、人財への投資は惜しまない所存です。

未来へ向けた西野金陵の新たな展開にどうぞご期待ください。

代表取締役社長 西野寛明





幅広い分野で暮らしに貢献する、 社会をつなぐ“架け橋企業”を目指します

西野金陵は創業以来、時代に合わせた様々な商材提供・事業領域の拡充に努めてきました。染料事業に始まり、化成事業、樹脂事業、工業薬品事業などの複数の事業展開という強みを生かし、染料・工業薬品・技術部門を融合した新たな価値を提供するとともに、先入親にとられない事業展開でさまざまなご要望にお応えします。

機能化学品事業部

未来の種を 化学のちからで育てる

インキ、塗料、テキスタイル、筆記具、電子材料等の幅広いマーケットに色材をはじめとする多種多様な製品を提供しています。伝統の『阿波藍』から今に繋がる染料、機能性添加剤や電子材料など先端分野にもビジネスを展開しています。環境に配慮し、地球にやさしい製品の需要創出に取組みながら、持続的な成長と社会貢献に取り組んでいます。



樹脂事業部

暮らしに寄り添う商材の提供

私たち樹脂事業部は、汎用プラスチックから環境配慮型商材まで幅広い商材を取り扱っております。これらの商材は、日用雑貨、家電、自動車、文具など身近な製品に使用されており、暮らしと産業に貢献しております。海外拠点(上海、タイ、インドネシア)もあり、グローバルに活動しております。これからもお客様のニーズに応えられる商材を提供していきます。



化成事業部

幅広いチャネルでニーズに応える

当事業部は、積極的に商品開発から関わり、課題解決に向けた「ソリューション型ビジネス」を実践しています。住宅設備関連をはじめとする多岐分野に、原材料から加工品に至るまで幅広いご提案を行うことで、お客様のニーズにお応えしています。



“才”の字を化学品事業本部のマークとしています。これは江戸時代、阿波藍を江戸に運ぶ途中、江の島の島影に難を避けて以来、江の島弁才天を守護としたことに基づいています。また、西野の“西”と音読にも通じるところから、弁才天の才の字を頂いたものです。





酒名「金陵」は、
江戸時代の儒学者 頼山陽先生が
琴平を訪ねた折に、
この地が中国の古都金陵
(代々帝王発祥の地南京)を
思わせるものがあるとして、
琴平の地を金陵と呼んだのに
由来する命名です。

酒造業

こころをこめた酒造りで食文化を創造



酒造りの歴史は、安永8年(1779)、七代目西野嘉右衛門が阿波(徳島県)芝生で開業したことに始まります。寛政元年(1789)には、八代目西野嘉右衛門がおいしい酒造りに欠かせない米・水そして自然の恵み豊かな讃岐(香川県)琴平で酒造りを始めました。ただひたすらに酒を慈しみながら、心をこめた酒造りの姿勢は、昔も今も変わりありません。

種類豊富な日本酒はもちろんのこと、果実香るリキュール類も製造しております。



金陵の郷



こころが香るお酒の歴史と文化の空間

食文化を通して社会への貢献、そして、琴平の地域活性化への願いをこめて、こんびらさん(金刀比羅宮)の参道口に開村したのが「金陵の郷」です。寛政の酒造創業当時の白壁の酒蔵をそのまま復元。大楠がそびえる「くすのき広場」を取り囲むように建つ「歴史館」「文化館」では、昔ながらの酒造りの風景を再現。酒を通して日本の食文化にふれ、日本酒との新たな出会いを楽しんでいただく場です。

醸酒館

歴史館

文化館

くすのき
広場

ミュージアム
ショップ

酒類・食品総合卸売業



こころを届ける食品卸で豊かな食生活を演出

食生活に豊さ、おいしさ、バラエティが強く求められる現代。当社は、時代のニーズを先取り、早くから酒類・食品卸売業に着手しました。自社製品「清酒金陵」をはじめ、ビール、焼酎、洋酒、清涼飲料、調味料などを扱い、食生活の伸展とともに急成長。総合食品商社の一端を担っています。



会社概要

名称	西野金陵株式会社
本社所在地	本店(登記面) 〒766-0001 香川県仲多度郡琴平町623番地 電話 0877-73-4133(代) フリーダイヤル 0120-64-1336 化学品事業本部 大阪本社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-30 船場ダイヤモンドビル 電話 06-6262-2447 酒類部 高松本社 〒760-8544 香川県高松市紺屋町9-6 高松大同生命ビル8階 電話 087-826-4133
事業目的	染料、顔料、医薬原料、化学工業薬品、油脂、助剤、合成樹脂、 中間物の販売、及び輸出入 清酒醸造、及び酒類、清涼飲料、果汁その他飲料、 調味料その他食料品の製造並びに販売 観光地における郷土資料館の経営を核とした観光業
資本金	2,700万円
創業	化学品事業本部創業:万治元年(1658年) 酒類部創業:寛政元年(1789年)
会社設立	大正7年(1918年)9月25日

事業拠点

化学品事業本部

国内事業所

大阪本社／大阪支店

〒541-0056
大阪市中央区久太郎町2-1-30 船場ダイヤモンドビル
電話 06-6262-2447

東京支店

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-9-4 西野金陵ビル9階
電話 03-3552-3427

名古屋支店

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-26-13 ちとせビル5階
電話 052-561-5531

北陸営業所

〒918-8231 福井市問屋町3-815 和中ビル1階
電話 0776-24-0967

海外事業所

上海西野貿易有限公司

200-336 上海市長寧区婁山関路85号 東方国際大厦C座801室
電話 +86-21-6278-9548

NISHINO KINRYO (THAILAND) CO., LTD

159/40 Serm-Mitr Tower 26th Fl. Room No.2606, Sukhumvit 21
(Asoke) Rd, Kwaeng, Klongtoey-Nua, Khet Wattana, Bangkok
10110 THAILAND
電話 +66-2-661-7014

PT. NISHINO KINRYO INDONESIA

Sampoerna Strategic Square South Tower Level 30 Room JI
Jend. Sudirman Kav 45-46, Jakarta 12930 INDONESIA
電話 +62-21-2993-0822 FAX +62-21-2993-0825

酒類部

国内事業所

高松本社

〒760-8544 香川県高松市紺屋町9-6 高松大同生命ビル8階
電話 087-826-4133 FAX 087-826-4134

高松支店

〒760-0064 香川県高松市朝日新町33番40号
電話 087-851-4133 FAX 087-851-4141

土庄営業所

〒761-4121 香川県小豆郡土庄町洲崎甲545番地1
電話 0879-62-0101 FAX 0879-62-4447

観音寺物流センター

〒769-1613 香川県観音寺市大野原町花福1071番地1
電話 0875-56-3133 FAX 0875-56-3138

丸亀支店

〒763-0083 香川県丸亀市土器町北1丁目70番地
電話 0877-23-4133 FAX 0877-25-2871

徳島支店

〒770-0944 徳島県徳島市南昭和町3丁目53番地4
電話 088-653-4133 FAX 088-654-5175

松山支店

〒790-0925 愛媛県松山市鷹子町546番1
電話 089-975-4133 FAX 089-976-8092

岡山支店

〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田錦564番地209
電話 086-296-2136 FAX 086-296-5028

洲本支店

〒656-0012 兵庫県洲本市宇山3丁目5番28号
電話 0799-22-0788 FAX 0799-24-1788

大阪営業所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-30 船場ダイヤモンドビル
電話 06-6262-4133 FAX 06-6262-4134

東京営業所

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目9番4号 西野金陵ビル9階
電話 03-5543-4133 FAX 03-5543-4145

多度津工場

〒764-0028 香川県仲多度郡多度津町葛原1880
電話 0877-33-4133 FAX 0877-33-4139

本店

琴平工場／金陵の郷
〒766-0001 香川県仲多度郡琴平町623番地
電話 0877-73-4133／0120-64-1336(フリーダイヤル)
FAX 0877-75-2846

沿革

- 1658 (万治元年) 初代 嘉右衛門が阿波藍(染料)の取り扱いを開始。これより代々嘉右衛門を世襲するようになる。
- 1768 (明和5年) 江戸店(現東京支店)を小網町に開設
- 1779 (安永8年) 7代目 嘉右衛門、阿波芝生にて酒造業を併営
- 1789 (寛政元年) 8代目 嘉右衛門が讃岐琴平(金陵)でも酒造業を開始。以来金刀比羅宮のご神酒は金陵となる。
- 1918 (大正7年) 9月25日、15代目 嘉右衛門 株式会社金陵西野商店に改組
- 1919 (大正8年) 瓶詰工場を改築。名実共に完備した最新式の大能力工場と認められる。
この頃金陵西野商店の本支店所在地は、本店/琴平 支店/福岡、呉、高松、三豊 工場/琴平、明石。
- 1921 (大正10年) 大阪支店を開設
- 1934 (昭和9年) 清酒金陵/石数 10,000石 販路/四国はもとより、東京、大阪、呉、大連、北陸、山陰に広がる。
- 1948 (昭和23年) 有限会社西野商店(現化学品事業本部)と株式会社金陵西野商店を合併、株式会社 西野商店となる。
- 1952 (昭和27年) 名古屋支店を開設
- 1961 (昭和36年) 高松本社ビルが完成
- 1962 (昭和37年) 大阪本社ビルが完成
- 1965 (昭和40年) 北陸営業所を開設
- 1969 (昭和44年) 最新設備の粋を結集した多度津工場が完成(敷地面積27,607m²、建物延床6,696m²)
- 1982 (昭和57年) 株式会社西野商店を西野金陵株式会社に社名変更する。
- 1987 (昭和62年) 東京支店ビルが完成
- 1988 (昭和63年) 金陵の郷 開村
- 1997 (平成9年) 上海西野貿易有限公司設立
- 2008 (平成20年) NISHINO KINRYO (THAILAND) CO., LTD.設立
創業350周年を迎える。
- 2011 (平成23年) PT. NISHINO KINRYO INDONESIA設立
- 2018 (平成30年) 高松本社を香川県高松市紺屋町9番地6号高松大同生命ビル8階に移転
- 2024 (令和6年) 大阪本社を大阪市中央区久太郎町2丁目1番30号船場ダイヤモンドビルに移転



西野金陵株式会社

化学品事業本部 <https://www.nishokinryo.co.jp/>
酒類部 <https://www.nishino-kinryo.co.jp/>

